

Are you ready?

皆さんのが主役です。準備はできていますか？

本年度より、校長になりました森本泰史（もりもとやすし）です。どうぞ、よろしくお願ひします。

さて、新年度になり、4月10日には新入生を向かい入れ、いよいよ新しい学校生活がスタートします。今年度の学校通信のタイトルを「Are you ready?」としました。すべての成功には、綿密な準備が必要になります。皆さんのが学校生活を楽しく、そして有意義なものにするため、先生方もチーム一丸となり、準備を進めてまいりました。

生徒の皆さんには、常に準備をおろそかにせず、ぜひ、運動・スポーツ、学習、趣味や特技など、色々な場面で力を発揮するために、その準備をしっかりととしてほしいと願い、このタイトルにしています。

穂西の生徒は「仲間づくり」を目標にしていると聞いています。今の友達関係が「仲間になる」ということは「志」を持つ者同士が集うということではないでしょうか。友達を作ることもとても大切です。その先の「仲間になる」ことについて考え、自分自身の成長のためにも、仲間をたくさん作ってほしいと思います。

この春に、退職・転出された先生方、新しく転入された先生方を紹介します！

【退職・転出者】

職名	名前	転出先（新たな役職など）
校長	森山 和則（もりやまかずのり）	定年退職 飯塚市立小中一貫校穂波東校小学部（再任用）
教頭	平田 恵（ひらためぐみ）	飯塚市立飯塚第二中学校（校長）
教諭	藤嶋 英樹（ふじしまひでき）	県立川崎特別支援学校
講師	福田 可奈子（ふくだかなこ）	飯塚市立飯塚第一中学校
講師	津田 遥佳（つだはるか）	退職
講師	佐藤 新（さとうしん）	直方市立直方第三中学校
講師	和智 俊太（わちしゅんた）	県立須恵高校

【転入者】

職名	名前	前任校など（前の役職など）
校長	森本 泰史（もりもとやすし）	飯塚市立小中一貫校穂波東校小学部（教頭）
教頭	田中 誠一（たなかせいいち）	飯塚市立穂波西中学校（主幹教諭）
主幹教諭	井嶋 大輔（いじまだいすけ）	飯塚市立小中一貫校幸袋校中学部（主幹教諭）
教諭	古野 守和（ふるのもりかず）	飯塚市立飯塚第二中学校（校長：定年退職）
教諭	松岡 琴音（まつおかことね）	飯塚市立筑穂中学校
教諭	繁田 桝希（しげたまさき）	新規採用
教諭	友田 優凜（ともだゆうり）	新規採用
教諭	山名 陸（やまなりく）	新規採用
事務主査	繩田 知子（なわたともこ）	飯塚市立穂波西中学校（主任主事）
支援員	濱田 美穂（はまだみお）	飯塚市立筑穂中学校
支援員	梶原 蒼弥（かじわらそうや）	私立飯塚高校

➡ 部活動指導員として「山本寛二さん」外部指導者として「丸山範昌さん（野球部）、梶原蒼弥さん（吹奏楽部）」に、部活動のご指導をお願いしています。

Are you ready?

新入生のみなさん、入学おめでとう！

4月10日、新しい新入生111名が入学してまいりました。

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。期待と不安の入り混じる中、「西中プライド」を胸に刻み、「志」をもって、学校生活を有意義に過ごしてください。

在校生の皆さん、新1年生が皆さん姿を見ています。「立礼」での挨拶の姿、見通しを持った行動、リーダーシップなど、新1年生は、その姿を見て、真似て、自分で創っていくのです。しっかりとした態度で、新入生に、良き伝統を見せてください。

入学式では、来賓の方々からは、在校生の態度が素晴らしかったと、お言葉をいただきました。地域の方々が、喜んでくれることは本当に嬉しいことです。是非、これからも「西中プライド」を忘れずに、1年生を引っ張っていってください。

入学式でお話しました「志定まれば 気盛んなり」について、お話をします。

この言葉は、私が恩師からいただいた言葉です。

「志」は、穂波西中学校が大切にしている言葉です。また、志を高く持つ、これは、自分自身の目標に向かって努力する、強い決意の表れでもあります。

中学3年間で、自分の進む道を見極め、その目標に向かって、努力することを大切にしてください。

△新一年生所属職員及び特別支援学級担任を紹介します。

担任・副担任	名 前	教 科
1年1組担任	松岡 琴音（まつおか ことね）	英語科
1年2組担任	友田 優凜（ともだ ゆうり）	数学科
1年3組担任	小鶴 敏大（こづる かんた）	社会科
すいらん1組担任	坂本 千紘（さかもと ひちろ）	家庭科
すいらん2組担任	村上 嘉教（むらかみ よしのり）	技術科
すいらん3組担任	竹内 ほのか（たけうち ほのか）	音楽科
副担任	金丸 瞳子（かなまる むつこ）	理科
学年主任・副担任	平山 貴博（ひらやま たかひろ）	数学科
副担任	富田 実来（とみた みく）	国語科

△学校部活動の地域移行・地域連携とは？

来週から1年生も部活動が開始されます。穂波西中学校は、先生方の熱い指導の下、部活動を本当によく頑張っています。この学校部活動について、お話をします。

学校部活動は、その指導を教員が行っています。一部、地域の方に、ご協力いただける仕組みもありますが、大半は、教員で指導に当たっているのが現状です。

新1年生の保護者に皆さんには、新入生説明会で、飯塚市教育委員会からの今後の部活動についての説明資料をお配りしておりますが、現在、学校部活動の仕組みが変わろうとしています。2年生、3年生の保護者の方々も、SNSやニュースなどで、「学校部活動の地域移行・地域連携」の話を耳にしている方もいると思います。

国及び県は、子ども達の運動・スポーツ、文化活動の環境を整えようと、これまで長い歴史の中で、子ども達が運動・スポーツ活動や文化活動を行えるよう、学校部活動の仕組みを作っていました。しかしながら、教員が不足していることや指導に関わる先生が専門外でもあることなどから、子ども達の能力や可能性を伸ばすことに限界がきている状況であります。そのため、現在、学校で行ってきた部活動を、地域に移行し、地域で子ども達を支える仕組みに変える整備を、自治体が中心となり行っています。

この取組みについて、国及び県は、学校部活動の地域移行・連携のガイドラインを示しています。そのガイドラインでは、令和8年を目標に、学校部活動を地域で活動できることを目指し、新しい地域クラブとしてスタートすることやそのクラブには、専門指導者が備わっていることなど、計画的に準備を進めています。しかし、各自治体での取組みは様々であり、飯塚市も、現在、調査研究を進めている段階です。これまで何十年と学校での部活動をすることが当たり前であった歴史あるものを、地域で活動する環境に変えるわけですから、大手術をするようなものであり、簡単ではありません。

この学校部活動の地域移行・連携の大きな問題は、専門指導者の確保（ガバナンスを備えた指導者）、指導者への賃金の確保、子ども達の安全、活動場所の確保、保護者の負担（会費、送迎）などを、どのように整理するのか、問題は山積みです。また、教員が、教員としての立場と地域の指導者という2つの立場で、賃金を受けながら指導ができるよう教員の「兼職兼業」の仕組みを整備している自治体もあります。決してボランティアで文化・スポーツの指導が行われる時代ではない、ということも理解いただきたいところです。

現在、飯塚市は、この部活動の地域移行について、「こどもたちファースト」で、調査研究を行っていますので、進捗があれば、お知らせいたします。

今後、穂波西中学校の学校部活動が、どのような形に変わっていくか、その詳細は、現時点では未定ではありますが、近い将来、子ども達の文化・スポーツ環境は、自分のやりたい種目・種別、志向が整った環境が整備されていくと思います。

飯塚市が進めている学校部活動の地域移行の詳しい情報は、飯塚市のHPにも載っていますので一度、ご覧になってください。

△新しい部活動顧問です！

種目	顧問
野球部	塩見祐樹、丸山範昌（外部指導者）
陸上競技部	新田将登、繁田征希、山本寛二（部活動指導員）
男子ソフトテニス部	井浦僚之輔、松岡琴音
女子ソフトテニス部	友田優凜、松岡琴音
男子バスケットボール部	仲上佳男、富田実来、山名陸
女子バスケットボール部	金丸睦子、富田実来、山名陸
男子バレー部	乗松竜大、黒木康子、中野皓司
女子バレー部	小鶴敢大、黒木康子、中野皓司
男女卓球部	村上嘉教、井嶋大輔、石田史愛
放送部	村井賢子、坂本千紘
美術部	入口宏幸、梅津あゆみ
吹奏楽部	平山貴博、北橋佳奈子、竹内ほのか、梶原蒼弥（外部指導者）
駅伝競技部	新田将登、金丸睦子
水泳部	坂本千紘、北橋佳奈子

△体育会の練習が始まりますので、準備をお願いします！

第79回穂波西中学校体育会が、5月17日（土）に開催予定です。

すでに、生徒会を中心に、学級テーマを決めたり、学級旗作成の準備など、取組みを開始しています。また、本格的な練習は、5月1日から全体練習が開始されます。

最近では、急激に暑くなったり、寒くなったり、気候の変動が激しいため、体調管理が大変です。しっかり食べて、しっかり眠ることが成長期の子どもたちには、とても大切です。特に朝食をしっかりとることは、体温機能を高め、いい一日のスタートにも重要なことです。ご家庭でのご協力をお願いします。また、睡眠も併せて成長には欠かせないものです。中学生期の年代は、成長のゴールデンタイムと呼ばれる22時～2時までの睡眠時に、成長ホルモンが分泌されます。また、最近では、睡眠から90分後に成長ホルモンが分泌されるとの研究発表も行われています。しっかりと身体を動かし、しっかりと食べ、十分な睡眠を確保する、自分自身の身体をつくるために、規則正しい生活習慣を確保してください。